

H28～R5 事業一覧

1. 手話に対する理解及び手話の普及を図るための施策

(1) 手話に対する理解の促進を図るための施策

市民に、手話は日本語や英語などの音声言語と同じように、豊かな表現や文法を持つ「言語」であることへの理解を深めるための施策を実施します。

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|---|---------------|-------------------------------------|--|--|---|---|--|---|
| かとう情報BOX(ケーブルテレビ)で「伝の助手話ワンポイントレッスン」を放映 R2～「一緒に手話を覚えよう」 | 放映回数 月4～5回 | 放映回数 月4回 | 設置通訳者不在のため、新規制作できず、放映できず 来年度は再放送 | 再放送 毎週放映 | R2.6.21～ 「一緒に手話を覚えよう」毎週放送 新人職員20名出演 | R3.5.16～ 「一緒に手話を覚えよう」毎週放送 新人職員20名 新年:市長・教育長・議長 | R4.5.22～ 「一緒に手話を覚えよう」毎週放送 新人職員14名 新年:市長・副市長・教育長 | R5.5.21～ 「一緒に手話を覚えよう」毎週放送 新人職員16名 |
| 市主催の行事の際に手話通訳をつけた際は、加東市が手話言語条例を制定していることを紹介する | | 各課への周知が行き届かず紹介実績把握できず 成人式:手話フェスタ | 高齢者大学開講式 市民人権講座 夏のおどり 福祉まつり講演会 社会福祉課主催の研修会 | 市主催イベントにて手話通訳がつく際は紹介した | 市主催イベントにて手話通訳がつく際は紹介した | 市主催イベントにて手話通訳がつく際は紹介した | 市主催イベントにて手話通訳がつく際は紹介した | 市主催イベントにて手話通訳がつく際は紹介した |
| 条例施行記念イベント(かとう手話フェスタ)開催 | 参加者 360名 | 参加者 356名 | 参加者 309名 | 参加者 423名 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | 参加者 322名 | 参加者 364名 |
| 「加東市手話言語強化週間」 | | | | 【新規】 市役所全職員が来庁された全ての方の対応に、簡単な手話で挨拶する | 11/24～31実施 協力団体 26団体 出張講座 17件 | 11/24～31実施 協力団体 30団体 出張講座 2件 | 11/24～31実施 協力団体 36団体 出張講座 2件 | 11/24～31実施 協力団体 45団体 出張講座 4件 |
| 「広報かとう」に毎月1語ずつ掲載 | 継続 | 継続 | | | | | | 5月号に掲載 |
| 加東さくらルーム | | 40回開催 延べ429名参加 | 10回開催 延べ94名参加 | 加東聴協・手話サークルの協力を得て毎月1回開催(2・3月は中止) 延べ122名参加 | 10月31日開催 ろう者3名 聞こえる人8名の参加 | | | |
| コミュニケーションボード | | | | コミュニケーションボードを市内コンビニに配布(21店舗) | 継続 | 継続 | | |
| 伝の助お助けカード | | | | 【新規】 「伝の助お助けカード」 2,000枚作成 | 継続 | 継続 | 継続 | |
| 手話言語の国際デー:ブルーライト 令和4年度より開始 | | | | | | | 酒瓶協力:39本 | 協力団体:13団体 |

1、手話に対する理解及び手話の普及を図るための施策

(2) 手話の普及を図るための施策

市民に手話を広く普及させるために、各種講座を開催します。

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|---|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------|--------------------------------------|---|--|---|---|
| 出前講座【1回】 | | | | | | | 申し込み 4件 | 申し込み 5件 |
| ミニ手話講座【全3回】 | 滝野地域 24名 | | | | | 開催講座数 1講座 受講者 5名 | | |
| ミニ手話講座【全3回】出張講座開催 | 開催講座数 3講座 受講者計 32名 | 開催講座数 1講座 受講者計 39名 | 開催講座数 2講座 受講者計 64名 | | 開催講座数 2講座 受講者計 35名 | 申込み 0件 | 申込み 5件 | 申し込み 5件 |
| かとう手話っこ講座【全10回】 | 受講者 14名 バッジ贈呈者 9名 | | | | | 申込み 0件 | | |
| かとう手話っこ講座【全10回】出張講座 | 開催講座数 2講座 受講者計 45名 バッジ贈呈者37名 | 開催講座数 4講座 受講者計 76名 バッジ贈呈者17名 | | 開催講座数 4講座 受講者計 37名 | 開催講座数 1講座 受講者計 3名 | 申込み 0件 | 申込み 1件 | 申し込み 1件 11回 33名 |
| 「手話を学んだ人のための特別講座」 | 受講者 56名 | 受講者 60名 | 受講者 36名 | 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止 | 受講者 53名 | 3月11日 受講者 49名 | 3月24日 受講者 名 | 3月15日 受講者 名 |
| 教育における手話の普及を図ります(市立小中学校の福祉学習に設置手話通訳者等の派遣等を行います) | 設置手話通訳者派遣 計2回 | 設置手話通訳者派遣 計1回 | 派遣回数 3回 | 加東聴覚障害者協会・登録手 話通訳者協力のもと講師派遣 4校 | 「トイレで手話学習シート」全 小中学校へ配布 手話講座(単発)3校 | 教育委員会として「Let's 手 話for キッズ」のモニター校と して市内小学校5校が参加 | 教育委員会として「Let's 手 話for キッズ」を市内小中学校 8校が登録 | 教育委員会として「Let's 手 話for キッズ」を市内小中学校 9校が登録 |
| 「夏休みこども手話教室」を開催 | 参加者 12名 | 参加者 19名 | 参加者 14名 | 参加者 18名 | 新型コロナウイルス感染拡大 に伴い中止 | 参加者 15名 | 参加者 15名 | 3月16日 受講者 名 |
| 市職員研修として手話講座を実施 →手話及び聴覚障害者への理解を深める研修を実施 | 未開催 | 受講者 35名 | | | | 受講者 86名 | | |
| 市職員新人研修の実施 | 受講者 24名 | 受講者 35名 | 受講者 12名 | 北播磨地域の市職員研修にて 受講 | 受講者 42名 | 受講者 27名 | 受講者 27名 | 受講者 28名 |
| 中途失聴・難聴者のための手話講座 | | | 【新規】 受講者 46名 | 3月に3回企画 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止 | 9月に3回実施 受講者9名 | 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止 | 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止 | |
| 失語症啓発講座 | | | | | | | | 【新規】 受講者 28人 |
| 手話っが講座(手話っこ講座終了者対象のフォ ローアップ講座)を開催 | 【新規】 開催講座数 3件 受講者計 29名 | 開催講座数 2件 受講者計 25名 | | 該当者なく開催なし | | 申込み 0件 | 該当者なく開催なし | 該当者なく開催なし |
| 各種団体等の福祉学習に設置通訳者を派遣 | 派遣回数 5回 | 派遣回数 2回 | 派遣依頼 0件 | | | | | |
| かとう手話フェスタ関係 | | | | かとう手話フェスタ出演チ ームへの手話指導14件 | 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため手話フェスタ中止 | 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため手話フェスタ中止 | かとう手話フェスタ出演チ ームへの手話指導18件 | かとう手話フェスタ出演チ ームへの手話指導 17件 |

2 市民が手話による意思疎通や情報を得るための施策

(1) 市民が手話により意思疎通を図るための施策

手話通訳者の派遣制度充実を図るため、手話通訳者の養成を引き続き行うとともに、手話通訳者の現任研修の充実を図ります

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|---|---------------------------|---------------------------------------|----------------------|----------------------------|-----------------------------------|--|--|---|
| 手話奉仕員養成講座(入門課程)開催 | 受講者 18名 修了者 14名 | 受講者 11名 修了者 9名 | 受講者 7名 修了者 7名 | 受講者 17名 修了者 14名 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | ①入門・基礎4月開講 申込者2名・中止 ②入門講座9月～AM 申込者2名・中止 ③入門講座10月～夜 申込者14名 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響で基礎講座の開催時期がずれ込み中止 | 受講者:13名 修了者:12名 |
| 手話奉仕員養成講座(基礎課程)開催 | 受講者 23名 修了者 17名 | 受講者 14名 修了者 7名 | 受講者 13名 修了者 7名 | 受講者 15名 修了者 10名 | 受講者 17名 修了者 13名 | | 受講者:14名 修了者:13名 | 受講者:12名 修了者:10名 |
| 手話通訳者養成講座を開催 H30～北播磨意思疎通支援協会 合同開催に変更 | 通訳Ⅱ(西脇市・多可町と共催) 受講者14名 | 通訳Ⅰ募集するも開催可能人数に満たず中止 →ブラッシュアップ講座開講 | | | | | | |
| 北播磨 手話通訳者養成講座(通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)開催 | | | 通訳Ⅰ:定員20名 (加東市5名) | 通訳Ⅰ:受講者 20名 通訳Ⅱ:受講者 16名 | 通訳Ⅱ:受講者 13名 (加東市3名) | 通訳Ⅰ:受講者13名 (加東市4名) 通訳Ⅲ:受講者13名 (加東市4名) | 通訳Ⅱ:受講者13名 (加東市2名) パソコン要約:12名 (加東市4名) | 通訳Ⅰ:受講者19名 (加東市5名) |
| ステップアップ講座開催 手話奉仕員養成講座を修了し、手話通訳者を目指す方の手話技術向上のための講座 R2～北播磨意思疎通支援協会合同開催に変更 | 受講者 18名 加東市主催、全15回 | 2市1町開催 受講者20名 (加東市4名) | | | 北播磨 受講者 26名 (加東市6名) | | 北播磨 受講者:19名 (加東市6名) | |
| 統一試験対策講座を実施 | 受講者 8名 | 受講者 4名 | 受講者 1名 | 2回開催 受講者 13名 | 受講者 9名 | 受講者 2名 | 受講者 2名 | 受講者:6名 (加東市1名) |
| 全国手話検定試験対策講座 開催 | 受講者 14名 | 受講者39名 | 講師と日程調整できず、未開催 | 受講者 5名 | 受講者 11名 | 受講者 12名 | 受講者 13名 (5級:2名、4級:4名、 3級:4名、2級:3名) | 受講者 13名 (準1級:1名、2級:4名、 3級:3名、4級:4名、 5級:3名) |
| 市登録手話通訳者現任研修を実施 | 全10回開催 | 全9回開催 (4回:2市1町開催) 開催市:西脇市 | 8回開催 | 7回開催 | 8回開催 (内1回新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) | 8回開催 (内2回新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 内2回北播磨合同開催) | 8回開催 (内2回北播磨合同開催) | 5回開催 (内2回北播磨合同開催) 手話通訳者現任研修(全国手話研修センター・遠隔地研修)を市費で受講 |
| ブラッシュアップ講座開催 通訳者養成講座修了後さらに磨きをかけ、読み取り力と聴覚障害者の暮らしや背景を学ぶための講座 | | 受講者 20名 | | | 受講者 11名 (加東市3名) | 受講者 8名 (加東市3名) | 受講者 10名 (加東市3名) | 加東市手話通訳ステップアップ講座として開催 受講者:14名 (加東市4名) |
| 市手話通訳者等登録試験を実施 →R3～登録条件変更 | 受験者 0名 年度未登録者3名 | 受験者 1名 年度未登録者5名 | 受験者 2名 合格者 0名 | 申込者 8名 受験者 3名 | 面接3名実施 年度未登録者6名 | 年度未登録者7名 | 年度未登録者8名 | 年度未登録者9名 |

2 市民が手話による意思疎通や情報を得るための施策

(2) 市民が手話により情報を得るための施策

市主催のイベントやケーブルテレビの番組に手話通訳をつけるよう努めます。

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|---|----------|---------------------|---|--|------------------------|--------------------------------------|---|---|
| かとう情報BOX等(ケーブルテレビ)に手話通訳をつける | 放映回数 月2週 | 放映回数 月4週 | 毎週放送 | 毎週実施 | 毎週実施 | 毎週実施 | 毎週実施 | 毎週実施 |
| 市長が市議会での挨拶等や広く市民に対し挨拶等するときは手話通訳をつける | 15回 | 23回 | 高齢者大学開講式 市民人権講座 夏のおどり 福祉まつり講演会 等 | 23回(設置1名+県:22回、 県2名:1回) 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため2件中止 | 13回 (設置:7回、設置+県:6回) | 30回 (設置:21回、設置+県:3回、 県:6回) | 23回 (設置:9回、設置+県:12回、 県:1回、設置+市:1) | 23回 (設置:12回、設置+県:10 回、県:1回) |
| 議会(収録)放映に手話通訳をつける 議会の傍聴席で手話通訳をつける(要申込) | H27年度同様 | 要綱作成 申込 0件 継続 | 申込み0件 | 申込み0件 | 申込み0件 | 収録放送2件(R3~) 傍聴申込み0件 | 申込み0件 | 申込み0件 |
| 「ろう者のための日本語教室」 R3から「ろう者のための国語教室」 | | | | 【新規】 2回開催 参加者 計18名 | 11回(内3回中止) 参加者 計57名 | 12回(内3回中止) (3/26開催予定) 参加者 計49名 | 12回(内1回中止) 参加者 計77名 | 12回(うち1回「手話で学べる 実験教室」として開催予定) 参加者 60名 (R6.1までの参加者) |

3 手話通訳者の配置の拡充、処遇改善等、手話による意思疎通支援者のための施策

(1) 手話通訳者の配置の拡充を図るための施策

平成27年度から、各種講座を設置通訳者が努めることから、設置通訳者を2名体制とし、市窓口に通訳者が不在とならないよう努めます。

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|-------------------|-----------|-----------|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 設置手話通訳者の配置(手話通訳士) | 設置手話通訳者2名 | 設置手話通訳者2名 | 前任者退職後随時募集するも応募なし 設置手話通訳者0名 | 設置手話通訳者2名 | 設置手話通訳者2名 | 設置手話通訳者2名 | 設置手話通訳者2名 | 設置手話通訳者2名 |
| 要約筆記者を設置します | | 設置要約筆記者1名 | 設置要約筆記者1名 | 募集するも応募なし | | | | |

3 手話通訳者の配置の拡充、処遇改善等、手話による意思疎通支援者のための施策

(2) 手話通訳者等の処遇改善等に関する施策

兵庫県の手話通訳者報酬引き上げらに併せ、市も引き上げを行います。併せて、以前から実施しているけい腕検診費用の助成を行います。

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31/R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|---|-------------------------|-------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--|--|------------------------------------|----------------|
| 市登録通訳者に対し、けい腕検診及びインフルエンザ予防接種に対する費用の助成 | 助成回数 各1回 総助成額12,000円 | 助成回数 各1回 総助成額57,827円 | 助成回数 各1回 総助成額28,692円 | けい腕検診 申請者1名 インフルエンザ予防接種 申請者4名 | 兵庫情報センターのけい腕検診中止 インフルエンザ申請なし | けい腕検診 申請者2名 インフルエンザ助成廃止 | けい腕検診 申請者2名 | けい腕検診 申請者3名 |
| 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、登録通訳者へ手話通訳派遣に関するアンケート実施(2回) | | | | | 登録手話通訳者6名 4月～:可能者なし 6月～:3名可 | 登録手話通訳者7名 4月～:2名可 12月～:6名可 | 登録手話通訳者7名 全員可 | コロナ5類移行のため実施せず |
| 市登録通訳者に、ルカミマスクと、ウイルスブロッカーを配布します | | | | | コロナ禍でも通訳派遣可能な通訳者に対し、フェイスシールド・ウイルスブロッカー・ルカミ配布 | コロナ禍でも通訳派遣可能な通訳者に対し、フェイスシールド配布 登録証を携帯するためのケース配布 | 登録手話通訳者に、近大マスク配布 要約筆記者に、マスク1箱配布 | コロナ5類移行のため実施せず |
| 市登録手話通訳者 1,200円から2,000円へ引上げ(1時間当たり) 準手話通訳者 900円に据え置き | 変動なし | 変動なし | 緊急時の派遣金額設定、派遣地域の変更、手話通訳者の処遇改善する要綱改正 | 変動なし | 準手話通訳者廃止 | 変動なし | 変動なし | 変動なし |
| H30 加東市手話通訳派遣等事業に係る実施要綱を改正します | | | 緊急時の派遣金額設定、派遣地域の変更、手話通訳者の処遇改善する要綱改正 | | | | | |
| 加東市職員採用試験(手話通訳)を実施 | | | | 実施 10月から正規採用1名 | | | | |